

新車両投入!

秋のダイヤ改正に向け24両増強

つくばエクスプレスを運行する首都圏新都市鉄道(株)(TX)は7月14日、今秋のダイヤ改正に向けた輸送力増強のため、新車両を4編成(24両)投入し、TX総合基地(筒戸地区)で公開しました。



新車両は、車両の顔となる前面V字部に、TXシンボルカラーのスカレット(赤色)のラインが導入され、スピード感と精悍さが表現されました。

車両前面V字部にTXシンボルカラーの赤ラインが導入された新車両

また、デザイン以外の面でも、車両内外で安全性や快適性に配慮して、さまざまな部分で改善が行われました。

この新車両は、7月20日から順次営業路線に導入されています。

新車両のどこが変わったかを発見しながら乗車してみ

てはいかがでしょうか。

●新車両の主な変更点

- ①側面窓下に白・赤のラインを入れ、ドアが開いたときの車両とホーム柵との識別がしやすくなりました。
- ②天井送風扇ルーバーと床敷物の耐火性が向上しました。
- ③座席シートがやわらかくなり、すわり心地が改善されました。
- ④ドア戸袋入口に、カバンやベルトが引き込まれにくいようになりました。
- ⑤優先席部のつり革の色が黄色に変わり、優先席であることが強調され、また、一部の高さを下げて、つかまりやすくなりました。
- ⑥女性専用車両(朝・夜間)では、つり革の一部の高さを下げて、つかまりやすいようになりました。

新車両は赤のVラインが目印だよ!



TXキャラクター『スピーファイ』

見ごろです!

田んぼアート

TXの車窓から

今年で4回目となった「田んぼアート」が見ごろを迎えました。

この田んぼアートは、市内のNPO法人「古瀬の自然と文化



筑波山を背景に「ありがとう」の文字



「つくばスタイル」の文字と

コミュニケーションマーク

(新谷拓郎氏撮影)

●アート鑑賞ポイント

TX上りのみらい平駅を通過して、まもなく進行方向左側の車窓から見る事ができます(見ごろは9月中旬ごろまで)。

「田んぼアート」が、平成17年のTX開業を記念して企画されたのが始まりです。

今年、下小目地区(写真上)に加え小張地区(写真下)にも拡大し、それぞれ80畝、40畝の田んぼに描かれています。TXの車窓からのどかな田園風景を眺めていると、大きな田んぼアートが登場して、乗客の目を楽ませてくれます。

TXをご利用の際は、ぜひご覧下さい。